

1 研究主題

地域と主体的に関わり、未来に向かって学び続ける児童の育成



八街市立実住小学校
教諭 伊藤 恭士

1 研究主題

地域と主体的に関わり、未来に向かって学び続ける児童の育成

2 主題設定の理由

(1) 学習指導要領から

2020（令和2）年度から全面実施となった新学習指導要領では、総合的な学習の時間の目標を、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のように育成することを目指す。

- ① 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけ、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようとする。<知識・技能>
- ② 実社会や実生活の中から問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようとする。<思考力、判断力、表現力等>
- ③ 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を育てる。<学びに向かう力・人間性等>

となっている。

また、学習指導要領改訂の基本方針には「児童や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと、教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくことなどを通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくことに努める」と明記されている。

そこで、本校の地域の実態を考え、地域の方々と関わる学習体制の形成が必要であると考え、本主題を設定した。

(2) 学校教育目標から

本校の学校目標は、「夢を抱き たくましく生きぬく 児童の育成」である。目指す児童像として①夢・目標をもって、進んで学習する子②明るく挨拶ができ、思いやりのある子③健康に気をつけ、命を大切にする子としている。

たくましく生きるためにには、問題意識をもち、解決するための目標を立て、それに向かって主体的に活動する必要がある。そのためには、知識・技能を身につけ、それを基に地域と積極的に関わることのできる環境を整える必要がある。学校がどのような教育活動を行っているかを地域の方々に知ってもらい、子どもたちが地域に参画することが重要であると考えた。

以上の理由から、子どもたちが地域と主体的に関わり、地域の人々から学ぶ環境が学校目標を具現化することにつながると考え、本主題を設定した。

(3) 児童の実態から

本校は児童数679人、通常学級19クラスと特別支援学級7学級があり、言語障害通級指導教室や日本語通級指導教室がある今年で131年目を迎えた学校である。各学年3から4

クラスあり、縦割り活動などで他学年との関わりも多い。

学校は八街市のはば中央に位置し、八街駅を中心とした商店街とそれをとりまく農業地域及び振興小団地地域で構成されている。児童は明るく人と関わることができる児童が多く、様々な活動に積極的に取り組んでいる。一方で、人の気持ちを読み取ることや状況から柔軟に判断して行動することを苦手としている児童もいる。

そこで、地域の方々との関わり合う機会を設定することで、より多様な関係性を育み、他者との関わりを通して創造性を培いながら探究活動を充実させることができると考え、本主題を設定した。

3 研究仮説と手立て

【仮説】

一人ひとりが主体的に考え、表現し合えるような授業を工夫すれば、教科等の特質に応じた見方や考え方を身に付けたり活用したりすることができ、学ぶ喜びが広がるだろう。

【手立て】

(1) 子どもたちが主体的に考えるための工夫

①児童が自分事として課題を設定できるようにする。

1人ひとりがひまわりについて調べ、自分の選んだ品種を育てる。

②単元構成を工夫し、体験活動の充実を図れるようにする。

(2) 表現し合うための工夫

①具体的な学習活動や学習形態、学習環境を用意する。クロームブックを活用して情報を可視化する。

②学習の見通しをもったり振り返ったりすることを大切にしながら協同的な学習を進める。

4 実践事例

第3学年「ひまわりいっぱいプロジェクト」

(1) 単元設定の理由

本学級の児童は、全体的に落ち着きがないことが多く、授業と休み時間の切り替えができないことがある。授業中の発表など、自分の意見を言うことができる児童は限られているが、少しずつ自分の考えをもつことができる児童が増え始めている。

総合的な学習の時間に対する取り組みの意識はあまり高くなく、肯定的意見が51.8%となっている。また、調べることが好きな児童は61%となっており、インターネットを使って調べることに関しての意識は比較的高い。しかし、調べたものをまとめるのは好きかの問い合わせに対しては、35%の児童しか好きではないという結果になった。意見の中には、「まとめ方がわからない」「面倒くさい」などの意見も見受けられた。児童は、自分たちで課題を見つけ解決していく力は定着しておらず、調べ学習は、本やインターネットなどを使って意欲的に取り組むが、得た情報の整理・分類・分析も難しく、そこから課題を見つけたり解決する方法を考えたりして、探究していくまでには至っていない。児童が得た情報をどのようにして整理・分類・分析して活用するか、相手

によって伝わりやすい方法を考える力、新たな課題を見いだす力を育てていきたい。

本単元においても、総合的な学習の時間を初めて学習する学年の実態を踏まえ、体験的な活動や様々な人と触れ合う学習を中心として、探究的な学習の良さを味わい、積極的に社会に参画しようとする態度を養うことを目標としている。地域に関わるプロジェクトを自分たちで企画し、実践していくプロジェクト型学習を進めることで、より地域の一員としての意識を高められるようしていく。

「八街」は千葉県北部のほぼ中央に位置し、人口は 67,461 人（2022年4月現在）、市の広さは、東西に短く約 7.7km、南北に長く約 16km あり、面積は 74.94 km²である。市の中央部は市街地を形成し、周囲には平坦な畑作地帯が広がっているほか、南西部及び北部に水田地帯が点在している。基幹産業である農業は、にんじん、さといも、だいこん、落花生、すいかなど、野菜が中心となっている都市近郊型農業である。そのため、児童が身近に農作物を感じられる環境である。

八街市は「ひまわり」を市の花として制定している。しかしながら、市の花がひまわりであることを知らない児童が多く、街中で見かけることも多くはない。そのため、八街市民も市の花が何かを知らない人が多くいることが考えられる。そこで、今回のプロジェクトで児童が育てたひまわりを公共施設やお世話になっている見守り隊の方々に配り、普及させたい。

本校では、総合的な学習の時間の目標を「地域と主体的に関わり、未来に向かって学び続ける児童の育成」として、児童の「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の資質・能力の育成を目指している。

3年生では、社会科で町探検に出かけたり、教科書や副読本で学区や地域について学習したりすることで、土地の特徴や地域性、伝統的な産業や建造物などを学習する。また、理科では植物の育ち方について調べたり、「ホウセンカ」や「ヒマワリ」を比較したりしてきた。また、国語科では「生き物ブック」を作成してきた。その経験を活かし、プレゼンテーションソフトで資料を作成し、地域の方に配布することで、自分が探究した成果を表現する場面を作れるようにする。

児童が八街市の一員として行動することのよさに気付き、次の時代の担い手としての意識を持つことができるよう学習を進めていきたい。

（2）単元の目標

自分たちが住む地域の町づくりや特色について調べる活動を通して、地域のよさや課題を見出し、自分たちができるを考えるとともに、地域の一員としての自覚をもてるようとする。

（3）指導と評価の計画（35時間）

学習過程（時間数）	学習内容と学習活動	指導・支援 ○評価【方法】
課題の設定 (3)	○八街市の花が「ひまわり」であることを知る。 ○ひまわりにはどれぐらい種類がある	・インターネットの使い方や検索ワードのポイントを提示する。 ○八街市の花が「ひまわり」であることに気

	るかを調べる。	付いている。 【発言・ワークシート】 ○ひまわりの種類をまとめ、自分の育てたい品種を決めている。 【発言・ワークシート】 八街市の花「ひまわり」はどのように育つのだろうか。
情報の 収集 (8)	○自分が育てたいひまわりの育て方について調べる。 ○花卉農家の方からの講話を聞き、もっと知りたいと思ったことや、不思議だと思ったことを確認する。 ○種の観察をし、特徴をとらえる。	・種の撒き方、品種による特徴をまとめる項目を提示する。 ・花卉農家に植え付けや品種による成長の違いなどの話を聞いて、もっと知りたいことに気付けるようになる。 ○知りたいことや不思議に思ったことを質問している。 【発言・ワークシート】 ・品種による種の特徴の違いをまとめられるようにする。
整理・ 分析 (6)	○調べたことや聞いたことをもとに実際に種まきをし、成長の様子をまとめる。	・ゲストティーチャーから聞いたことを振り返りながら種撒きができるように支援する。 ○成長の過程を記録し、まとめている。 【観察・ワークシート】
情報収 集 (3)	○市の花がどれだけ知られているかのアンケート調査を行う。	○アンケート調査の内容や方法を考えている。 【発言・グーグルフォーム】
整理・ 分析 (3)	○アンケート結果から、市の花がどれだけ知られているかを学年ごとにまとめる。	○グループごとに、アンケートをまとめている。 【発言・グーグルスライド】
課題再 設定 (1)	○アンケート結果を報告し合い、課題の再設定を行う。 ひまわりを、多くの人に知ってもらうための方法を考えて実行しよう。	○アンケート結果を比較して、より多くの人々に広めるための方法を考えている。 【発言・ワークシート】
整理・ 分析 (2)	○グループでひまわりについて伝えたいことや育て方についてまとめる方法を話し合う。	・読む人がわかりやすくなる項目を考えられるように支援する。 ○友達と意見を出し合い、より良い方法を考えている。 【発言・ワークシート】

まとめ・表現 (9)	<ul style="list-style-type: none"> ○グループごとに地域に配付する資料を作成する。(2) ○作成した資料をもとに、学級内で発表をし合う。(1) ○発表から出た意見をもとに、資料の修正を行う。(1) ○作成した資料を実住小学校児童に配付し、市の花を広める。(1) ○地域にひまわりの種と作成した資料を配付する。(2) ○再度、市の花についてのアンケートを行う。(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・グーグルスライドに枠を作成しておき、項目別に入力できるように支援する。 ○グループごとにグーグルスライドを使って資料をまとめている。 <p style="text-align: center;">【発言・グーグルスライド】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の一員として、ひまわりについて伝えた り広めたりしている。 <p style="text-align: right;">【資料・発言】</p>
---------------	---	--

(4) 学習の様子

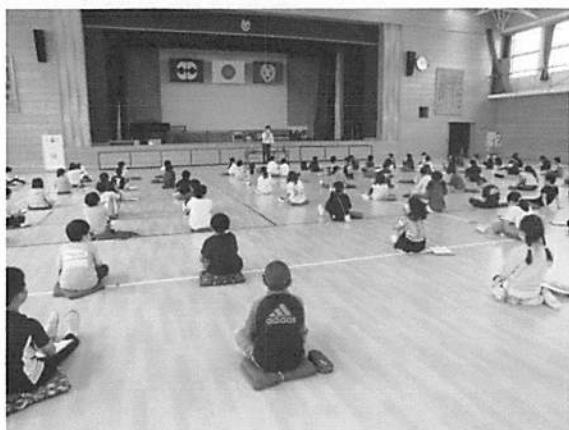
○八街市について調べる



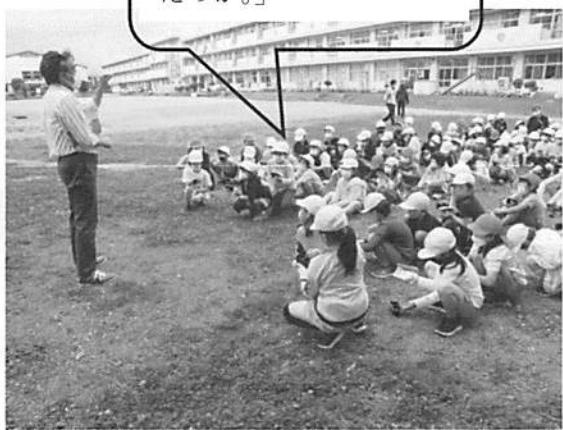
○ひまわりの種類を調べ、育てる品種を決める



○花卉農家さんからひまわりについての話を聞く



「種に色がついている
のは、そんな理由があつ
たのか。」



・自分たちが調べたことだけでなく、話を直接聞くことによって新たな発見があった。

ひまわりの品種は100種類以上あること。また、種がないひまわりも存在すること。

○種を植えて、育てる



育てたひまわり



ここなら誰でも見られるし、どうしてひまわりを育てているかわ
かりやすいよね。八街市の花だって知っているかな？



○アンケート内容検討

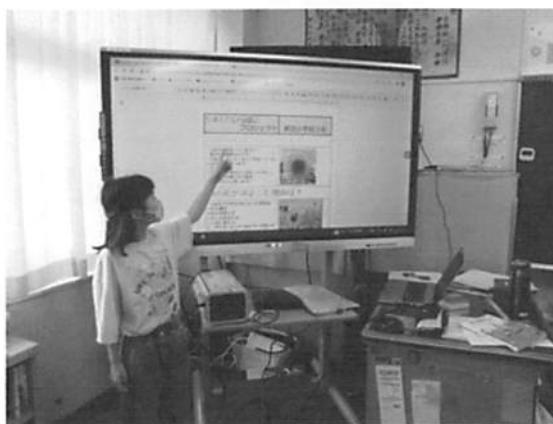


「どんな項目にすればいいかな。」

○アンケート結果をまとめ・発表する



○2年生へのポスター説明



○地域の方へ収穫した種とポスターを配布する



○総合的な学習の時間実態調査アンケート (%) 15ポイント以上上昇○ 事前より低下▲

項目		事前		事後	
		あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない
①	総合の学習は好きですか。	51.8	48.2	○69.2	30.8
②	何かを使って調べることは好きですか。	61.3	38.7	○76.9	23.1
③	調べたことをまとめることは好きですか。	35.5	64.5	46.1	53.9
④	身の回りのものやできごとから、調べてみたいことを見つけていますか。	45.2	54.8	○65.4	34.6
⑤	地域のために、自分のできることを考えていますか。	48.4	51.6	50.0	50.0

⑥	友達や地域の人があつて いる悩みを解決したり、願い を叶えてあげたりしたいと 思いますか。	64.6	35.4	65.4	34.6
⑦	解決しようとする課題につ いて、何をすればよいのか、 何が使えそうか考えること ができますか。	58	42	61.6	38.4
⑧	たくさんの資料の中から、 様々なものを集めることができますか。	45.2	54.8	46.2	53.8
⑨	課題を解決するために、進 んで資料を集めたり、取材 したりしていますか。	29.1	70.9	38.4	61.6
⑩	課題を解決するためのもの を集めるために、どのような 方法だと必要なものを集め ることができるのかを考え ていますか。	45.2	54.8	57.7	42.3
⑪	集めたことの中から、必要 なことを選んでまとめるこ とができますか。	35.5	64.5	○61.6	38.4
⑫	調べて分かったことを、わ かりやすい方法(図、グラ フ、表など)を考えてまとめ ていますか。	45.2	54.8	57.7	42.3
⑬	調べたことを比べたり、仲 間分けしたりして何がわか るのかを考えてていますか。	38.7	61.3	○57.7	42.3
⑭	友達と話し合うなどして、 自分の考えを深めたり、広 げたりしていますか。	83.8	16.2	▲76.9	23.1
⑮	発表する相手を考えて、自 分の考えをわかりやすく伝 わるように発表を工夫して いますか。	38.7	61.3	○53.9	46.1
⑯	自分の考えを進んで伝えて いますか。	61.3	28.7	▲57.7	42.3

(17)	友達と話し合うとき、お互いが納得いく考えを作ろうとしていますか。	61.3	38.7	▲57.7	42.3
(18)	学習の振り返りをするときは、「どこまでわかったか」「学習方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えていますか。	45.1	54.9	50.0	50.0
(19)	学習の振り返りをするときは、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えていますか。	48.4	51.6	○65.4	34.6

成果

- 事前事後に行った児童へのアンケートで、「総合の学習が好き」と答えた児童の割合が、事前の51.8%よりも、事後は69.2%と、高くなった。
- 1人ひとりが個人の鉢植えを用いて育てることで、育てて収穫した種をどうしたいかを積極的に考えるきっかけとなった。【手立て（1）①】
- 地域の方々との関わりを経て、自分の住む地域に対する関心が高まり、新たな課題を設定するための素地が生まれた。【手立て（1）②】
- 地域の方に感謝の気持ちを込めて、収穫した種を配布し、市の花の存在を広めることができた。
- 探究の中で、友だちとの意見と比較検討しながら、自身の活動体験を踏まえてまとめ・表現し、課題を解決する力が付いた。【手立て（2）①】
- 人に対して発表することへの自信がもてるようになり、意見を発信することへの積極性が向上した。
- 市内小中学校にアンケートをお願いすることで、学校同士の関わりをもつことができた。

【手立て（2）①】

課題

- ポスターなどのまとめたものを、発表する対象の実態を踏まえて、それに合わせたものを作る必要がある。
- 話し合いの中で、自分の意見を進んで伝える児童の割合が減少してしまった。
- 児童の主体的な学習のためには、教員が課題の方向性に見通しをもっておく必要がある。
- ICTの活用に時間が多く取られることがあったため、ICT支援員との連携が必要だった。
- ICTを活用してポスター作りやアンケート作成には、操作する児童に偏りが出てしまった。個々ができる方法で何をすべきか考える必要があった。
- 学校生活や他教科に、どう生かしていくかを考える必要があった。

第73次印旛地区教育研究集会 総合的な学習分科会

資料編

令和5年8月22日
八街市立実住小学校
伊藤 恭士

ひまわりいっぱい プロジェクト

実住小学校 3年

八街の花は、〇〇〇〇！！

八街の花を知っていますか？
実はひまわりなんです！
八街市に住んでいる人でも知っている
人は少ないと思います。
そして、
「どうしてひまわりに決まったのか」、
「ひまわりの育て方の基本」
を紹介したいと思います！



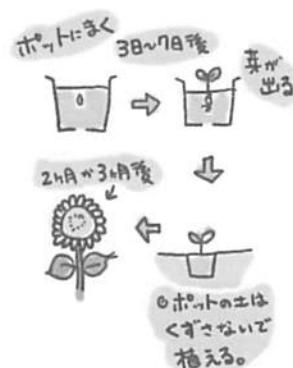
市の花が決まった理由は？

ひまわりが市の花になった理由は
ひかり輝き
まわりを照らす
わたしもあなたも
りっぱに育てよ
と、次代をになう子どもたちへの思いが
込められています。



育て方

- ①ひまわりを植える場所は広い所、日当たりがいい所、水はけがいい所がいいです。
- ②2~3粒1ポットに入れて育てるのもよし、40センチ~20センチ間隔で庭に植えてもよしです。
- ③ポットの場合ポットの底に根が回ったら定植し、子葉が埋まらないように植えつけ追肥は月に一度与えます。あとは、毎日水やりをすればいいだけです！ぜひ育ててみてください。



ひまわりいっぱい プロジェクト

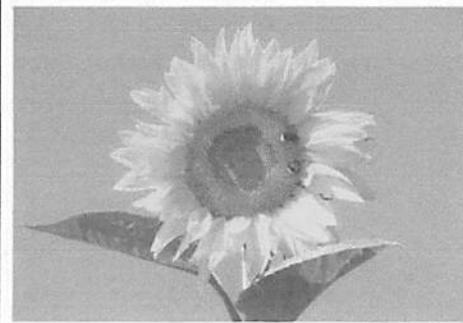
実住小学校3年

八街市の花は・・・○○！？

八街市の花を何か知っていますか？
八街市の花は、ひまわりです。

特長

見られる季節・・・夏～秋
花の大きさ・・・8センチ～60センチ
全体の大きさ・・・20センチ～3メートル
花の形・・・ハート形
くき・・・まっすぐでかたい毛がある



なぜ、市の花になったの！？

ひまわりは、八街市が創立20周年の記念に選ばれたそうです。

ひかりかがやき
まわりをてらす
わたしもあなたも
りっぱにそだてよ

という思いがこめられています。
ちなみに、ひまわりが市の花だと決められた年は平成25年だそうです。



育ててみよう！

みなさんは、ひまわりの育て方を知っていますか？

育て方

- ① 小さいカップに、砂を入れる。
- ② 指の第一関節くらいまで穴をほる。
- ③ 種を植えて、土をやさしくかぶせる。
- ④ 水をあげる。

花に育つと、ひまわりの実の部分に種ができます。
ぜひ、種を取ってまた育ててみてください。



○児童の振り返り

活動のめあて	4K (①気づいたこと・②考えたこと・③感じたこと・④これから)
たくさんの人に 知つてもらおう を考えよう	①直せつ行って言つたけど「コロナ」無理だと思つた ②やっぱりポスターがいいってことになりました ④ポスターをわかりやすく作りたい
ポスターを作つ て考えよう	①シムボートだとみんなで作れてたのしい ②小さい子は読めないと思うからひらがなで書いて 見てもらおう ④早くかわせさせてはりに行きたい
かんせいした がんせいした が考えよう	①市役所とコンビニに自分のやつあつたらうれしいと思つた ②みんなが見れるところにはれいじいい にひたして行く 思つたよりかんじんに作つてよがつた ④どのくらい数がふえるかたのしみ
学校にポスター をはてみよう 知らせよう	③きちんとしきけて、1年生に発表で見てよがつた でもおぼえてくれたかわくうない ④明日またきてみたい
もう1回アンケ ートをとろう	まだ1年生だけだけど、まえよりもほのりつて 答えてくれてよがつた じろよなじゅういのひまわりをくはりたい
アンケート結果 をまとめよう	前と同じにやつたからけつこうかんじんにできた 前より多くていう人がふえてよがつた

活動のめあて	4K (①気づいたこと・②考えたこと・③感じたこと・④これから)
市の花をみつけ てもらわいるのか アンケートを うつう。	①アンケートでは毎日聞いたいのからいいことかあった ②たれかで答えてくれるのか考えたが、いけなくなつた ④まだ完結していないから、「答えやすい順番で作りたい」
	①相手によって何つか左、右するのかやり方をか えないとできない人がいろいろして話した ④アンケートができるので早く書いてみたい
アンケートを 配つてみても うおう。	③6年生でも半分以上矢口らなかったことにびっくりした。 ほと矢口ないのはすごいなといふんだと思った うおう。 ④もととたくさんの人アンケートをしてみたい
アンケート結果 をまとめる	①フォームでアンケートをとるときめやすくて楽だた をまとめる ②発表にはじめなきじめかがいのが考えた ③円グラフでつくっているところがあたけやすく見掛け ④こじは発表で言う言葉考えかいといけない
おがりやすく 発表すれぬか をじよう	①おがりやすい言葉って必ずかしいし悪った ②ちがうクラスに発表するならちゃんと練習かによ をじよう ④たじさんのおしゃれてあげたい
クラスで結果を 発表し合おう	①1年生しかほほんじで知らないと気がわからなかつた がた。半学生でも半分以上知らないひらくりした ④じうやうたじさんのに伝えられるか考える

活動のめあて	4K (①気づいたこと・②考えたこと・③感じたこと・④これから)
地いきの人に ひまわりの種を 配るじゅんびを しよう。	③いろいろなしゅるいの種をまぜてくば;たら、育てる樂しみかい。 ④どうこんでくれるどうにしたい。
地いきの人に 日ごろのお礼と ひまわりの種を とどけよう。	③みんなすごく笑顔でどうこんでくれますよううれしかった。 何しゅるいものひまわりがさいたうびっくりすると思う
今までの活動を ふり返ろう	はじめはなんなくひまわり育て楽しいなって思つたけれど、たくさん的人に教えてあげたり、木重をくばたりしてすごく楽しかった。ハまたの花が広められよかったです。